

追跡! 1年前のあの質問 となったあの答弁

定例会での一般質問が、1年後どのように反映されたかを追跡!
今回は、昨年3月定例会の中から選んでみた。

業務継続計画(BCP)策定予定は

昨年末に実施した、職員研修の成果報告と、BCPの策定計画を聞く

*BCPとは～災害が発生した時に、役場の業務を極力停滞させずに、いかに早く通常業務に戻すかのための計画

答 弁

業務継続計画の策定に着手する

研修で図上訓練を行い、業務継続計画策定の必要性を認識した。25年度に出る県の被害予測調査をみて、町の防災計画の見直しと、業務継続計画の策定に着手する。2ヵ年ほどが必要である

どうなった

業務継続計画策定に着手し、対象を広げて、図上訓練を実施

25・26年度の2ヵ年で、業務継続計画の策定に着手する。また、主査以上の職員を対象にして、図上訓練を実施する

写真は図上訓練風景(防災研究所提供)



どうする老朽化した給食センター

築34年を経過した給食センター。設備は毎年修理が必要。雨漏りも始まった。衛生面の問題もある

今後の改修計画はどのようなのか

答 弁

改修は、財政状況を見ながら判断

昭和53年にウエット方式で建築した。ドライ方式導入までは、ドライ仕様の調理器具の使用や作業方法を工夫して調理作業を継続する。築後34年経過しているが、当面は修繕により対処していく。改修計画は、財政の状況を見ながら判断していく

どうなった

必要な個所の修繕をして対処

24年度は以下の工事を実施した

- ①蒸気ボイラー取替
- ②大屋根雨漏り改修
- ③貯湯タンク取替

25年度も工事計画あり

